

# テネラシリーズ

KF-80  
KF-81、KF-82、KF-83  
KF-82W  
KF-85  
KF-86

タオルリング  
タオル掛  
二段式タオル掛  
化粧棚  
フック

商品の機能が100%発揮されるよう、  
本説明書の内容を十分ご理解のうえ  
正しく施工してください。

## ●施工前のご注意

- 落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件をお守りください。

### [乾式壁の場合]

- 取付部材として木ねじ（同梱）を使用してください。
- ねじ込み深さが20mm以上になるように取付木（補強木）を設けてください。
- 石こうボード等ボード張りには木ねじはききません。必ず壁裏に取付木を入れ、ねじ込み深さを確保してください。
- ボード張りの厚さは12.5mm以下を想定しています。厚さが12.5mmを超える場合は超えた分だけ長い木ねじを別途用意してください。

### [湿式壁の場合]

- 取付部材としてAYボルト（別売）を使用してください。
- 壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20mm以下としてください。
- ALC板やコンクリートブロックの中空部にはAYボルトは固定できません。
- 木ずり下地、ラスボード下地の場合は、壁裏に取付木を入れ、必要なねじ込み深さを確認してください。

AYボルト	下穴
AY-21(M4×40)	φ7.5×40mm

- 取付面に凹凸がないことを確認してください。

※凹凸があると取り付けられない場合があります。凹凸を削るかスペーサーを使用してフラット面を確保してください。

- バーを現場で切断すると性能低下の恐れがあります。

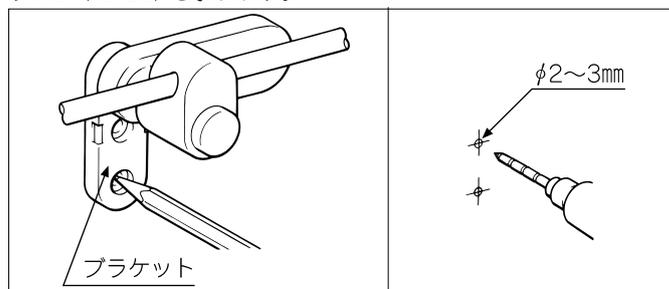
※キズつくと洗剤が直接かかった場合等に性能が十分に発揮されない恐れがあります。

## ●取付方法

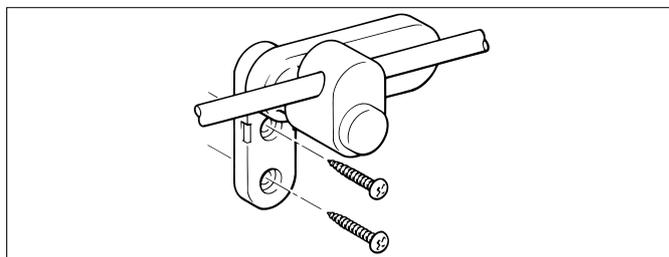
※図はタオルリング (KF-80) を示します。

### 1. タオルリング (KF-80)、フック (KF-86) の場合

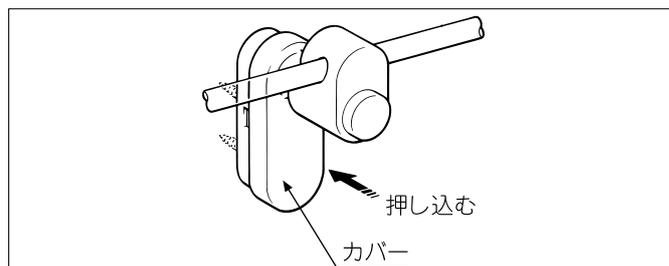
- (1) ブラケットを壁に当てて、木ねじ取付位置をけがき、取付穴 (φ2~3mm) をあけます。



- (2) ブラケットを付属の木ねじで固定します。



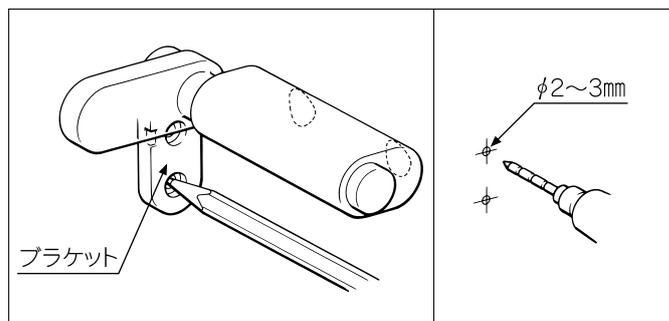
- (3) カバーをブラケットにはめ込みます。



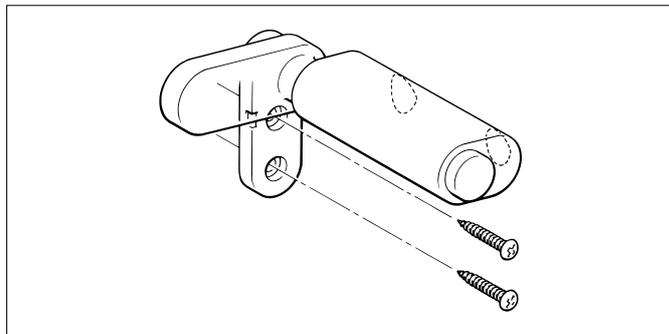
2. タオル掛 (KF-81、KF-82、KF-83)、  
二段式タオル掛 (KF-82W)、化粧棚 (KF-85)

(1) 左右いずれかのブラケットを壁に当てて、木ねじ  
取付位置をけがき、取付穴 ( $\phi 2 \sim 3 \text{mm}$ ) をあけ  
ます。

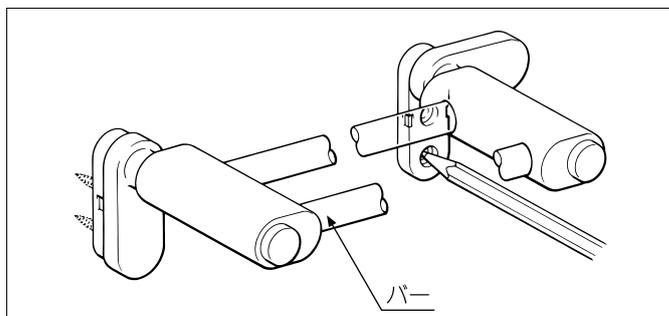
※図は二段式タオル掛 (KF-82W) を示します。



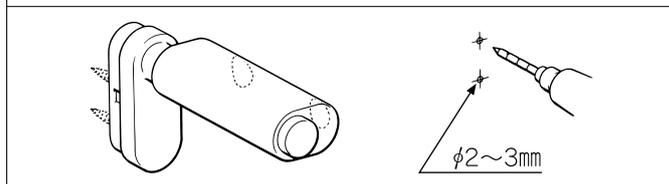
(2) ブラケットを付属の木ねじで固定します。



(3) バーまたは棚板をブラケットに仮組みして、  
もう一方のブラケットの木ねじ取付位置をけが  
きます。その後、バーまたは棚板をはずし、取  
付穴 ( $\phi 2 \sim 3 \text{mm}$ ) をあけます。

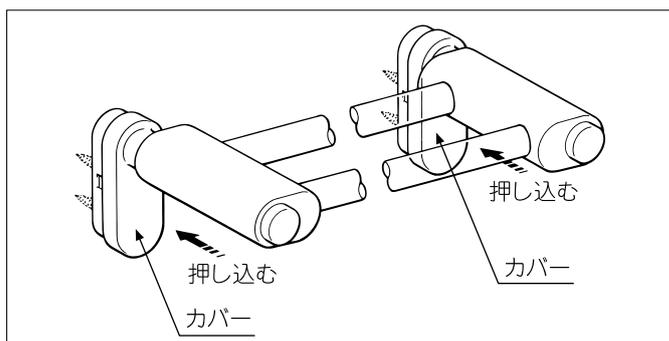
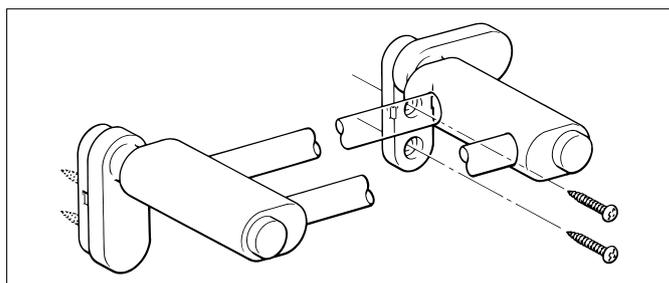


(4) バーまたは棚板をブラケットに組付け、ブラ  
ケットを付属の木ねじで固定します。



(5) カバーをブラケットにはめ込みます。

※万一、カバーを外す必要性が生じた場合は、  
カバーの両側をつかみ、強く手前に引っ張っ  
てください。



●施工後、同梱の「ご使用上の注意」を商品に引っ掛けてお客さまにお渡しください。